

チャレンジ！！オープンガバナンス 2016 市民／学生応募用紙

地域課題タイトル (注)	No. 66	タイトル 健康的な市民生活を送るために健康情報を届けたい	自治体名 掛川市
アイデア名 (公開)	満点料理でぬりぬりきんちゃん		

(注) 地域課題タイトルは、COG2016 サイトの中に記載してある応募自治体の地域課題名を記入してください。

1. 応募者情報

チーム名 (公開)	ゆる〜っと健康トーク B チーム		
チーム属性 (公開)	<input checked="" type="radio"/> 1. 市民によるチーム <input type="radio"/> 2. 学生によるチーム <input type="radio"/> 3. 市民、学生の混成によるチーム		
代表者情報	氏名 (公開)	杉山 直也	

※ 公開条件について

次ページ以降の「2. アイデアの説明」でご記入いただく内容は、内容を確認した上で、クリエイティブ・コモンズの CC BY (表示) 4.0 国際ライセンスで、公開します。ただし、申請者からの要請がある場合には、CC BY-NC (表示—非営利) 4.0 国際ライセンスで公開しますので、申請の際にその旨をお知らせください。いずれの場合もクレジットの付与対象は応募したチームの名称とします。

(具体的なライセンスの条件につきましては、<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>、および、<https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/legalcode.ja> をご参照ください。また、クリエイティブ・コモンズの解説もあります。<https://creativecommons.jp/licenses/>)

(注意書き)

<応募の際のファイル名と送付先>

1. 応募の際は、ファイル名を COG2016_応募用紙_具体的チーム名_該当自治体名にして、以下まで送付してください。東京大学公共政策大学院の COG2016 サイトにある応募受付欄からもアクセスできます。admin_padit_cog2016@pp.u-tokyo.ac.jp

<公開非公開など>

2. アイデア名、チーム名、チーム属性、代表者氏名、「アイデアの説明」は公開されます。
3. 上記の公開は、内容を確認した上で行います。(例えば公序良俗に違反するもの、剽窃があるものなどは公表いたしません)
4. この応募内容のうち、「審査項目自己評価」は、非公開です。なお、内容に優れ今後の参考になりうると判断したものは、公開審査後アドバイスの段階で相談の上公開することがあります。
5. 「アイデアの説明」中に、文章、写真、図画などで応募したチーム以外に知的所有権が属する箇所がある場合には、法令に従った引用や知的所有権者の許諾を得るなどをした旨をそれぞれ注として書いてください。「審査項目自己評価」中も同様をお願いします。

<チームメンバー名簿>

6. チームメンバーは別紙のエクセルファイルに記載して提出してください。(2. の扱いによる代表者氏名を除き、他のメンバーに関する情報は COG 事務局からは非公開です。詳細は別紙をご覧ください。)

2. アイデアの説明（公開）

データや資料を活用して課題の具体化とその解決につながるアイデア（公共サービス）のストーリーを語ってください。

(1) アイデアの内容（公開）

アイデアは、だれがする、何を、どこでする、いつする、どのようにするものなのかを考えて、各要素を入れて内容を描きストーリーを整理していくとよいでしょう。以下の欄内でご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

健康情報が伝わらないという課題に対して、健康意識の低い人が興味を持ってもらう新しいしくみを考えた

- ① 掛川市民が食べたものをスマートフォンで撮る。
- ② 写っている食材（栄養素）をアプリが分析し、点数化して、掛川市のゆるキャラである『茶のみやきんじろう』のぬり絵がカラーリングされる。
- ③ バランスがよい食事だと得点が高くなり、きれいなぬり絵になる。
- ④ 点数が高いぬり絵を作れたら、クーポン券などをもらえる。



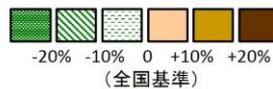
(2) アイデアの論拠（公開）

アイデアの論拠（なぜこのアイデアにするのか）を、それをサポートする数値データ（実績、統計やアンケートなど数字であらわされるもの）や証拠（資料や計画、既存の施策など）（以下：総称して「データ類」といいます）などを含めつつご記入ください。数値データや証拠は出所を明らかにしてください。以下の2ページの欄内におさまるようお願いいたします。

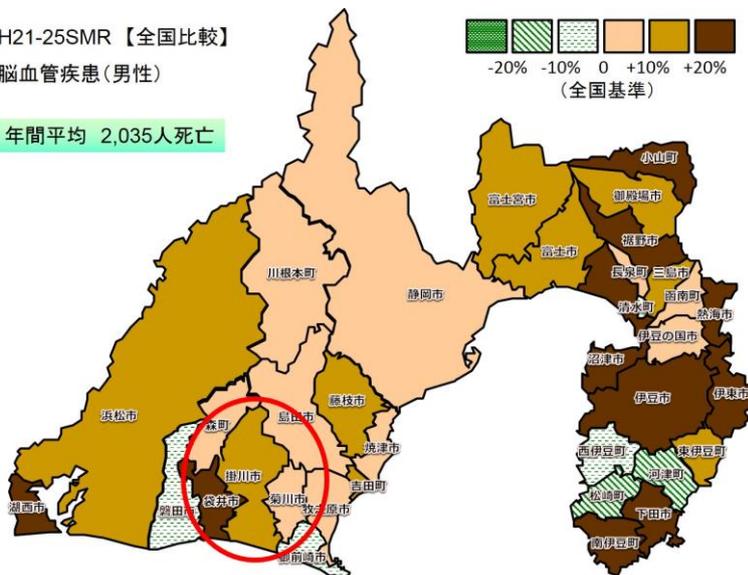
- ・脳血管疾患で亡くなる方が全国平均より高い。
- ・HbA 1 c の値が要観察の人が50%以上
- ・HDL が低い人が多い
- ・350グラム（両手3杯分）以上野菜を摂取している人が少ない。
- ・事前に行った東京女子医科大学看護学部学生とのワークショップで、普段情報を得ているのは、スマートフォンからが多かった。

H21-25SMR【全国比較】

脳血管疾患(男性)

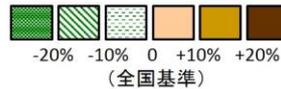


年間平均 2,035人死亡

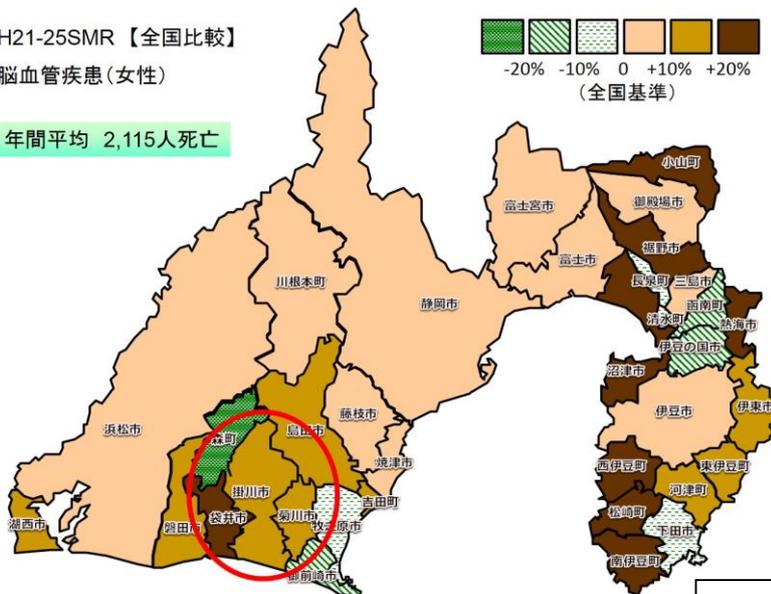


H21-25SMR【全国比較】

脳血管疾患(女性)



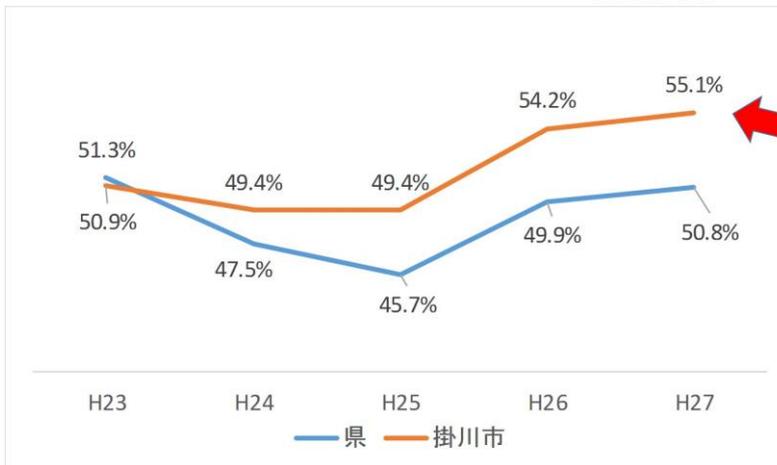
年間平均 2,115人死亡



静岡県市町村別健康指標より

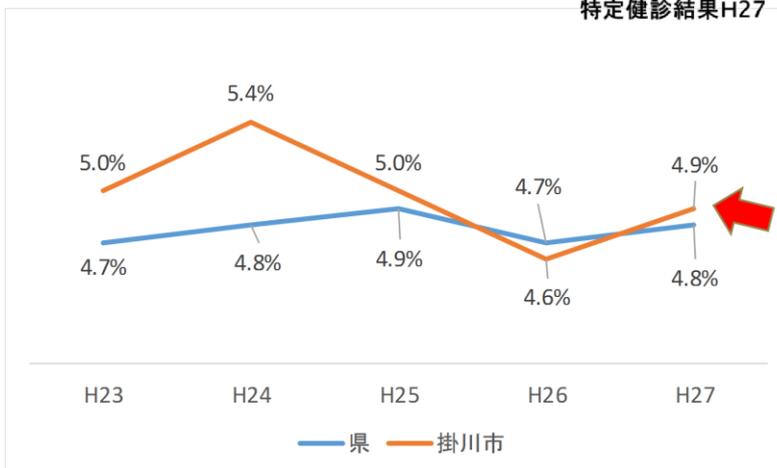
ヘモグロビンA1c要観察値(5.6~6.4%)

特定健診結果H27

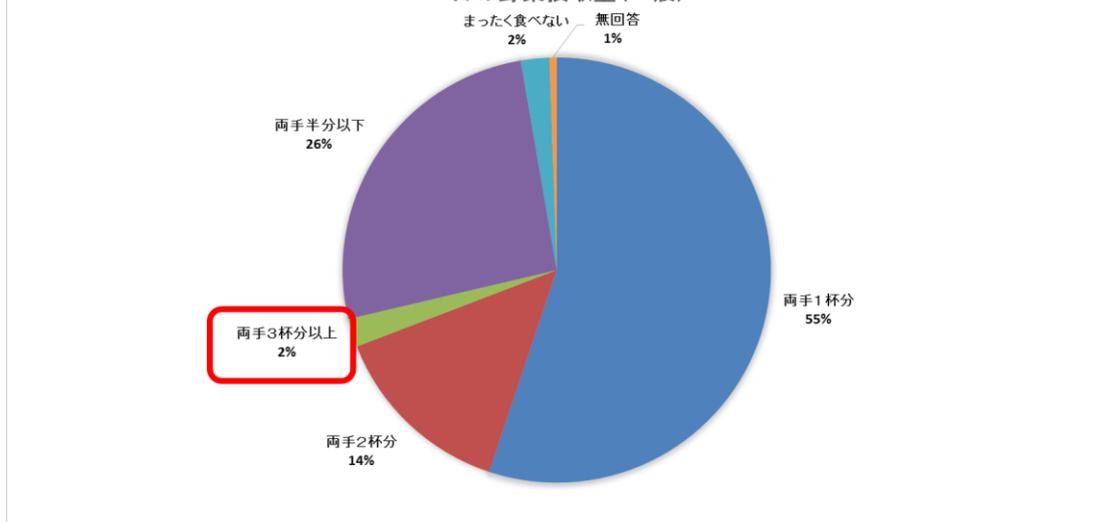


HDL(善玉)コレステロール 40mg/dl未満

特定健診結果H27



一日の野菜摂取量(一般)



平成28年掛川市健康づくりに関するアンケート調査(一般市民対象)より

(3) アイデア実現までの流れ（公開）

アイデアを実現する主体、アイデアの実現にいたるプロセスとマイルストーン等、アイデア実現までの大まかな流れについて、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。（必要に応じて図表を入れても構いません）

食材の画像を解析できるアプリを取得する（できれば既存で利用可能なものと提携する）

↓

ぬり絵デザインや色分け、構成を考える

↓

掛川市で認定した『健康応援店』と連携して、高い点数が取れるメニューを提供してもらえるよう働きかける。
メニューが完成したら PR を行う。

アプリが完成したら、広報、ホームページ、乳幼児健診や企業等で PR を行う

(4) そのほか（公開）

アイデアのアピールポイントや、アイデア実現に当たっての制約があればそれとその当面の解決方法、さらに将来の発展可能性（例えば「将来的に xx という制約をクリアできれば、追加で○○ということが実現できる」など）について、以下の欄内におさまるよう、簡潔にご記入ください。

今回は、ぬり絵で展開したが、成人向けには、戦国武将が得点に応じて出世して天下統一を目指すといったストーリーでの展開も可能。